

四十六年の新春とともに、成人の日を迎えた私達、これから人生の名利榮達に過せるであろうか。責任、忍耐、社会的なすべてのものを自分で処理しなければならない。



鈴木 茂昭

「選挙」この二字は、私達国民にとっては、大変重要な意味をもつてていると思います。前日ある國務大臣が、失言問題で辞職しました。その中で國民にとって、一番大事な予算を、国民のため精いっぱい、國民の予算案や法案の審議にあたつてくれる政治家を、選挙権を得た今けなければならない。國会という

傍示戸二六五  
鈴木 茂昭

選挙とは自分が候補者の中から、この人と思う人を選べばよいではありませんか。他人になんと言われても、自分の信頼できると思う人を選ぶことが選挙だと思います。いつも選挙のたびごとに、これに違反するものがたくさん新聞紙ものは、定足数がなければ議論できなくなるのでやむを得ず出ておる」と、言ったそうです。國民の政治に対する要求をできるだけ反映させなければならない国会議員が、まじめにこれと取り組もうとしない態度は許されないと私は思います。

前日ある國務大臣が、失言問題で辞職しました。その中で國民にとって、一番大事な予算を、国民のため精いっぱい、國民の予算案や法案の審議にあたつてくれる政治家を、選挙権を得た今けなければならない。國会という

厳肅なる儀式の中でふと思う。成人としてスタートし、國民の義務として選挙権も与えられました。選挙について、私達は関心がないわけではありませんが余りにも漠然としていて、何から書いてよいやらわからませんが、第一回の権利ですので胸躍る思いと強い責任感にとらわれます。